

## PS 及び SM の 2018 年 3 月度及び 1～3 月度 実績概況

(PS)

### 1) PS の 2018 年 3 月度の実績概況

生産は 62.7 千トンとなり、前月比+11%、前年同月比では+10%の増加となり、2ヶ月続いた前年同月比マイナスから、堅調な生産に戻った。

国内出荷は 64.0 千トンと前月比+26%、前年同月比では+11%と、2ヶ月続いた前年同月比マイナスから回復した。用途別では、包装用は前月比+30%となり、前年同月比では+5%の 28.3 千トンと堅調な出荷となった。HIシート、OPS、乳酸菌、射出成型その他と全分野で前月比プラスとなった。前年同月比ではOPSを除き各用途プラスとなった。雑貨・産業用は前月比+36%、前年同月比でも+43%の 9.7 千トンとなった。フォームスチレン用は 17.8 千トンと前月比+20%、前年同月比では+16%となった。PSP、ボードとも前月比および、前年同月比ともプラスとなった。電機・工業用は 8.2 千トンと出荷量は少ないながらも前月比+18%、前年同月比では-4%となった。各分野で前月比プラス、記録メディアは前年同月比でもプラスとなった。

輸出は 2.6 千トンとなり前月比+11%、前年同月比-23%となった。

なお、2月度の輸入は 2.4 千トンで1月とほぼ同じとなった。

出荷合計は 66.6 千トンと前月比+26%、前年同月比では+9%となった。

在庫は前月より 4.2 千トン減って 86.5 千トンとなった。(在庫月数 1.3ヶ月)

### 2) PS の 2018 年 1～3 月度の実績概況

生産は、173.5 千トンとなり前期より若干減って-4%、前年同期比では-1%となった。

国内出荷は 162.8 千トンとなり、前期比-9%、前年同期比では-3%となる。用途別にみると、包装用は乳酸菌、射出成型その他が前年同期比プラスとなっており、包装用全体では前年同期比-7%の 69.9 千トンとなった。

雑貨・産業用は前年同期比-3%の 23.6 千トンとなった。フォームスチレン用は前年同期比+6%の 47.7 千トンとなった。PSP、ボードとも、前年同期比プラスとなった。電機・工業用は 21.6 千トンで前年同期比-9%。各分野で前年同期比マイナスとなっている。

輸出は 6.9 千トンとなり、前期比-11%、前年同期比では-3%となった。

今年の輸入動向は、1月、2月合わせて 5.1 千トンと、年間 31 千トンペースである。

出荷合計では、前期比-9%、前年同期比-3%の169.7千トンとなっている。

在庫は、86.5千トン(在庫月数1.3ヶ月)となった。

(SM)

## 1) SMの2018年3月度の実績概況

生産は154.3千トンとなり前月比-11%と減り、前年同月比では+5%となった。春の定期修理は、1社2系列のプラントで定期修理となっている。

国内出荷は115.6千トンと前月比-3%と減り、前年同月比では+7%となった。用途別では、主力のPS向けは前月比-9%の57.3千トンとなり、前年同月比+11%となった。EPSは、量は多くないものの前月比+14%、前年同月比では-3%の9.3千トンとなった。ABSは前月比+18%増えて22.7千トンとなり、前年同月比では+7%の増加となった。合成ゴムは大きく減って前月比-50%の5.6千トンとなり、前年同月比では+51%となった。不飽和ポリエステルは前月比-26%、前年同月比-29%の2.6千トンとなった。

輸出は47.9千トンと前月より-9%減り、前年同月比では+9%となった。

出荷合計は163.5千トンとなり、前月比-5%、前年同月比で+8%となった。

在庫は63.0千トンと前月より10.3千トン減った。定期修理等による生産減により在庫払い出し方向になっていると思われる。(在庫月数は0.4ヶ月)。

## 2) SMの2018年1~3月度の実績概況

生産は前期比-9%と定期修理等の影響から減少し519.2千トン。前年同期比+3%となった。

国内出荷は359.1千トンと、前期比-5%、前年同期比では+1%となった。主力のPS向けが172.2千トンと前年同期比+5%となった。ABSは64.3千トンで前年同期比+8%、合成ゴムは33.2千トンで前年同期並み、EPSは28.3千トンで前年同期比+6%、不飽和ポリエステルは10.0千トンとなり前年同期比+4%となった。

輸出は160.4千トンとなり前期比-13%、前年同期比では+13%となった。

出荷合計では、前期比-8%、前年同期比+5%の519.5千トンとなった。

在庫は減少方向となっており、63.0千トン(在庫月数0.4ヶ月)となっている。

(以上)